

CONTENTS

- 2 県連通常総会 / 県青連総会・リーダー講習会  
県女連総会・リーダー講習会
- 3 経営に効くビジネスサプリ
- 4 未来を応援 / 商工会の福祉共済

第729号

令和6年 7月1日発行  
(毎月1日発行 発行部数19,550部)

## 元気企業紹介

### エクステリアの新提案 「ストーン・フェンス」

#### 大一建設株式会社の新開発

#### 大一建設株式会社の歩み

当社は、岐阜県山県市を拠点に昭和・平成・令和にわたり、住宅建設はもちろん、河川工事や道路工事など、地域のインフラを支える多様な分野で活動してきました。この確かな『空間創造力』を生かし、新たに住宅エクステリア分野に進出することになりました。

#### 自然と調和した外構造りを 目指して

住宅や会社の玄関口に設置されたフェンスやブロック塀は、無機質な印象を与えがちです。一方、沖縄では大小さまざまな珊瑚石を積み上げた「ヒンブン」と呼ばれる石塀が見られ、悪霊が直接家に入らないようにする役割を果たしています。この風合いに着目し、当社では石を詰め込んだ新発想の外塀「ストーン・フェンス」を開発しました。

#### オーダーメイドで空間を演出！

「ストーン・フェンス」に使用する石は、地元で採れる石など自由に選べ

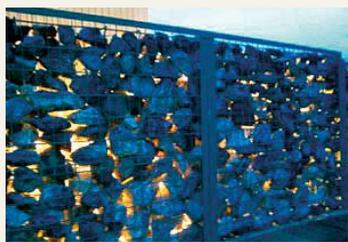


▲ストーン・フェンス

ます。石の種類や形状、模様、色は地域ごとに異なり、使用する石によってフェンスの表情が変わります。この特性を活かして、外構のイメージに合わせた唯一無二のフェンスを簡単に設置することが可能です。また、フェンスは十分な深さの基礎があり、地震や台風などの自然災害にも耐えうる構造を備えています。

#### あえて残す石のスキマを「楽しむ」

「ストーン・フェンス」は、石を積み重ねる際に自然とできる隙間が風通しを良くします。これにより、プライバシーを守



▲漏れる光が淡い雰囲気演出します

りながら風通しの良い環境を提供します。また、このフェンスの魅力は夜間のライトアップにもあります。フェンスの裏からライトアップすると、漏れる淡い光とともに石が浮かび上がり、幻想的な雰囲気演出します。

#### これからのビジョン

当社は、時代ごとの顧客ニーズに応じてさまざまな事業を展開してきました。これまでの事業計画の相談や支援には、地元の商工会が大きな役割を果たしてきました。過去には、測量分野の内製化を進める際に山県市の中小企業活性化補助金の申請サポートも受けました。今回の「ストーン・フェンス」開発においても、商工会との相談を重ね、商品化を実現しました。今後も、オンラインワンの建設会社を目指し、商工会と共に更なる事業発展を目指してまいります。

(所属 山県市商工会)



▲幕張での展示会も大好評



▲ホームページ

◆ 大一建設株式会社  
▲ 山県市富永288番地  
☎ 0581-52-11011  
✉ daichiz88@ccn.aifain.jp



### 県連合会 令和六年度 通常総会を開催

（新会長に）  
坂井田良道氏（本巢市）

県連合会では、五月二十八日に令和六年度通常総会をOKBふれあい会館において開催しました。

会長挨拶では、岡山金平会長が日頃の本会事業活動への協力に対する謝意を述べ、『新型コロナウイルスが五類に移行し経済環境の改善を期待していたが、物価高騰や人材不足、賃上げなど引き続き厳しい状況にある。今後事業者支援に軸足を置いた組織運営を行っていく』と挨拶を行いました。

続いて、永年、商工会の発展に特に功績のあった商工会長に贈られる岐阜県知事表彰、商工会役員功労者に対する岐阜県商工会連合会長表彰並びに令和五年度商工会加入推進運動に功績のあった商工会の表彰が行われました。次に、ご臨席頂いた来賓四名よりご祝辞を賜りました。

議長では、令和五年度事業報告書・一般会計収支決算書、特別会計収支決算書、任期満了に伴う役員改選が上程され、三議案とも原案どおり可決・承認されました。なお、役員改選では新会長に坂井田良道氏が選任されました。議事終了後、昨年度発生した不祥事を受けて、弁護士より再発防止委員会からの報告について説明が行われました。最後に坂井田新会長が就任挨拶を行い、「厳しい状況が続いているが、これからも事業者支援に全力で取り組んでいく」と決意を述べました。

#### 被表彰者

- 岐阜県知事表彰
  - 安八町商工会長 高田英雄
  - 海津市商工会長 岡田均
  - 坂祝町商工会長 兼松政則
  - 萩原町商工会長 金子文一
- 岐阜県商工会連合会長表彰
  - 商工会役員功労者 六十名
  - 商工会加入推進運動表彰 五商工会

#### 新役員

別表「役員名簿」のとおり（敬称略）



▲岡山前会長（左）  
坂井田新会長

#### 役員名簿

（任期：令和6年5月29日から令和9年5月28日）

商工会名等	会長名等
本巢市	坂井田良道
南町	黒田隆
八上町	高田英雄
安原町	木嶋勳逸
笠川町	加藤恒文
古川町	谷邊芳弘
大脇哲也	
専務理事	木野村文男
理事	宇野合陸
	河野寺豊彦
	野部均一
	井兼松政
	藤加藤義博
	森本繁司
	下形西尾将
	奥村佳子
	河野秀明
	岡田均正
監事	
	瑞海
	津市
	市呂

### 岐阜県商工会青年部連合会 通常総会・リーダー講習会を開催

五月二十四日、令和六年度県青連通常総会をグランヴェール岐山で開催し、令和五年度事業報告収支決算、会費賦課徴収方法、令和六年度事業計画などについて審議を行いました。



▲県青連会長あいさつ

総会終了後、リーダー講習会を開催し、全国商工会青年部連合会長の夏堀将太郎氏と全国商工会青年部連合会副会長



▲(左)和田美樹氏 (中)西尾将史 (右)夏堀将太郎氏

### 岐阜県商工会女性部連合会 通常総会・リーダー講習会を開催

五月十五日、令和六年度県女連通常総会をグランヴェール岐山で開催し、令和五年度収支更正予算、令和五年度事業報告収支決算、会費賦課徴収方法、令和六年度事業計画などについて審議を行いました。



▲県女連会長あいさつ

総会終了後、リーダー講習会を開催し、商工会女性部員でもある株式会社岡田鉄工の岡田真由美さんよりビジネスコミュニケーション型補助金を活用した女性部活動の事例紹介をしていただきました。「イン스타그램による魅力発信事業」をテーマに事業を通して学ばれたことを話され、参加者にとって大変参考となりました。



▲岡田真由美さん

## 経営に効く ビジネスサプリ

羽根田先生には、全12回シリーズで会員事業者様のための経営に役立つ情報をトピックスとして、連載させていただきます。

### 第3回

## 商品、サービスの魅力を発信

小規模事業者持続化補助金の活用による  
磨き込みと販促

小規模事業者持続化補助金

羽根田マネジメントオフィス株式会社

羽根田中小企業診断士事務所・行政書士羽根田事務所

中小企業診断士・行政書士 羽根田 隆弘



どんなに優れた商品・サービスでも、なぜか売れないことがあります。そこには様々な要因がありますが、潜在顧客に対してその存在が伝わっていない場合があります。その場合、残念ですがその商品・サービスは「存在していない」ことと同じなのです。

この問題を解決するために、必要な情報を潜在顧客に届けることが必要です。今回はそのような販路開拓のために行う売り



方や商品の工夫や改良、及び同時に行う業務効率化に活用できる「小規模事業者持続化補助金」(以下、「持続化補助金」)について紹介します。

この補助金は、販路開拓等の経費の一部を補助することで、小規模事業者等の生産性向上と持続的発展を図ることを目的としています。申請に必要な事業計画には、実際のニーズ、市場規模、競合等、客観的な情報や分析、そして自社の強みの活かす具体的な取り組みの記載が必要です。取り組みは以下の視点でまとめると考えやすいでしょう。

**誰に：**強みを活かして、どのような顧客をターゲットとするのか

**何を：**強みを活かして、どのような商品、サービスを提供するのか

**どのように：**強みを活かすにはどのような提供方法、形態が最適か

ここで従業員3人の家具小売店が、持続化補助金を活用して行った販路開拓の事例を紹介します。同社は小規模ながら、日常の不便を解消する小物や、バリアフリーに役立つ内装アフターパーツで複数の特許や意匠を取得していました。特にバリアフリー関連商品は、安価かつ効果があるものでしたが、売れ行きは芳しくありません。そこで現状の売り方を聞いたところ、商社に任せきりで一般の雑貨店向け商品と同じ売り方をしているだけでした。売れない原因が分かったため、自社及び商品の強みを改めて棚卸し、伝えるべき情報と対象市場を明確にしました。そして

SDGs 関係やバリアフリー関係の展示会への出店、及び商品サイトの作成を計画し、それらを事業計画にま



とめたところ無事に採択されました。その結果、潜在顧客に効果的に情報を届けることができ、ホームページ経由の受注や展示会での引き合いに繋がりました。

事例のように、まずは客観的に事業の現状や自社の強みを見直すことで、テコ入れすべき点が見えてきます。その上で販路開拓が必要な場合、持続化補助金が役に立ちます。まずは公募要領を確認し、自社の強みを軸に「誰に、何を、どのように」提供するのかを整理して、身近な商工会に相談することをお勧めします。

未来を応援

工房すなか



工房すなか代表である吉眞さんは可児市から飛騨市河合町に嫁ぎ、お餅の製造販売を行っています。当地区の暮らしや大自然を皆さんに知ってもらいたいと「ありのままの飛騨河合の暮らしを体験」と銘打って田植えなどの暮らし体験も行っています。



事業主の吉眞さん

「ヒダモチ」という品種のもち米は、飛騨ではかつて栽培されていましたが、病気に弱く生産されなくなった品種です。吉眞さんはこの「ヒダモチ」を大事に自家採取し、ハサ干し米で、農薬・化学肥料不使用と拘って作り続けています。ヒダモチを使ったお餅に飛騨で栽培した豆類やえごま・よもぎなど混ぜ込んで飛騨に拘り尽くした9種類のお餅を作っています。



飛騨素材たっぷりのお餅 森の恵み詰め合わせセット

補助金活用で生産性向上と販売方法の見直し支援

支援のきっかけは餅切り機の導入について相談を受けたことでした。お餅1000枚を切り分けるのに7時間を要し、年末の繁忙期は手が腫れあがるほどであり注文数を制限しているとのことでした。

自家栽培・ハサ干しのもち米を使ったお餅で河合の魅力を発信

現状確認すると「梱包」「発送」にも多くの手間や時間がかかることがわかりました。持続化補助金活用により餅切り機導入と併せ「年末の繁忙期はアイテムを限定」「チラシやHPの記載内容の見直し」等の販売方法の見直し等を提案。お客様の客層やニーズを具体的に把握するためアンケート収集についても提案しました。

生産性向上と売上向上の成果

餅切り機導入により、従来7時間かかっていた工程が42分と大幅に生産性向上できました。販売方法の見直しで年末繁忙期にアイテムを限定して販売しましたが、売上は減少せずに微増となりました。さらに梱包作業の時間や資材のムダが削減できるとともに、発送業務も効率化され商品の入れ間違い等も減少。お客様へのPRもしやすくなり価格が統一できたことで売上管理も楽になりました。

河合の魅力を拡散に向けて

業務の見直し等をきっかけに今冬から「食べチョク」を活用したネット販売も始められました。小さな工房の積極的な事業展開が人と人をつなぎ河合の魅力を拡散が期待されます。引き続き、商工会は様々な支援メニューの活用で応援していきます。(古川町商工会)



すなかの栃餅・草餅・白餅

工房すなか

飛騨市河合町角川1500

0577-65-2764



Instagram

カンパ!



あなたも家族もまるごと守る！  
頼れる補償の

商工会の福祉共済

毎月ご加入いただけます!!

全国商工会会員福祉共済



シンプル「がん」補償



トータル「がん」補償



「けが」の補償



「病気」の補償

けが・病気・がん  
しっかり備える

大切な、商工会会員の皆さま、だからこそ加入できる特別な制度です!

ご加入できる方

商工会の会員とその家族、会員の従業員とその家族、商工会・連合会の役員とその家族であって健康な方が対象となります。

(「病気」の補償および「トータル」「がん」補償・「シンプル」補償の場合、健康状態に関する告知義務があります。)

※ただし2023年11月1日時点での満年齢が満6歳以上満80歳以下(シニア医療特約・シニアトータル「がん」プラン・シニアシンプル「がん」プランでは新規ご加入は満74歳以下の方に限ります。)

「家族」とは…①配偶者、父母、子 ②同居かつ扶養している祖父母・兄弟姉妹・孫 ③配偶者の父母をいいます。

※万一、商工会からの脱退や退職等により、加入者資格を喪失した場合には、お手数ですが、ご加入の商工会へご連絡くださいますようお願いいたします。

さらに福利厚生も充実!

福祉共済加入者・被共済者の皆様は、自動的に商工会プラチナ倶楽部の会員になり、「ベネフィット・ステーション」(運営:ベネフィット・ワン)の優待サービスをご利用いただけます!

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

